

高校生も政治に参加を

小山高で選挙出前授業

選挙年齢を「18歳以上」に引き上げる改選が6月19日に施行されるのを前に、県立小山高の2年生約150人が13日、し、「教育・就職・子行い、代表の生徒20人

選挙権年齢を「18歳以上」に引き上げる改選が6月19日に施行されるのを前に、県立小山高の2年生約150人が13日、し、「教育・就職・子行い、代表の生徒20人

学んだ。参加することの意義を

思を投票で示すことが

大切」と呼び掛けた。

被選挙権の年齢をテ

ーマにした模擬投票も

き」が最多だった。

改正公選法の施行日

までに18歳になる南京花さんは「国民の半分近くが投票に行つてない現状に驚いた」と話し、湯山悠理君は「若者の意見をしっかりと伝えなければ」と投票の意識を高めた。

立候補届け出書類など

の事前審査を市役所で

行つた。同市議選は今回から定数を2減し、21で行われる。審査を受けたのは現職18、新人3の計21陣営で、同市議選としては1988年以来21陣営で開催された。

病院設計や運営学ぶ

ベトナム関係者 がんセンター視察 長泉



手術器具などの滅菌を担当する施設を見学するベトナムの病院関係者ら=長泉町の県立静岡がんセンター

佐藤哲治さん(44)は、沖縄空手道連合会理事長として、沖縄伝統空手を指導している。佐藤さんは「人と競争することが目的ではない」と話す。

御殿場市で沖縄伝統空手を指導している佐藤哲治さん(44)は、同市中清水がこのほど、沖縄空手道連合会会長の久場良さん(70)と沖縄空手道連合会理事長とともに、インドのムンバイを訪れ、現地の子どもから空手指導者まで延べ約千人に沖縄伝統空手の基本を指導し、交流を深めた。

沖縄伝統空手は競技スポーツとして行われている現在の空手の元祖で、近年、世界各国から注目されている。佐藤さんは沖縄伝統空手道の重鎮である久場さんの日本本土における一番弟子。今回の訪問は、インドで空手の普及に努めているビスピ・カパデイアさんか

御殿場で指導の佐藤さん

スポーツとして行われている現在の空手の元祖で、近年、世界各国から注目されている。佐藤さんは沖縄伝統空手道の重鎮である久場さんの日本本土における一番弟子。今回の訪問は、インドで空手の普及に努めているビスピ・カパデイアさんか

スポーツとして行われている現在の空手の元祖で、近年、世界各国から注目されている。佐藤さんは沖縄伝統空手道の重鎮である久場さんの日本本土における一番弟子。今回の訪問は、インドで空手の普及に努めているビスピ・カパデイアさんか

スポーツとして行われている現在の空手の元祖で、近年、世界各国から注目されている。佐藤さんは沖縄伝統空手道の重鎮である久場さんの日本本土における一番弟子。今回の訪問は、インドで空手の普及に努めているビスピ・カパデイアさんか

沖縄空手 インド訪れ伝授

沖縄伝統空手を通じ、異なる宗教や民族の人たちが理解し合えると感じた。今後も海外からの指導依頼に可能な限り対応したい」と話す。

佐藤さんは「人と競争

うことが目的ではない

延べ1000人、交流も



現地の子どもたちに沖縄伝統空手の基本を指導する佐藤さん(右)=インド・ムンバイ

富士市内の中企業景況感

来期やや改善見通し

商議所まとめ

富士商工会議所がこ

のほどまとめた富士市

の中企業を対象に

した景況調査による

と、来期(1~3月)

の主要DI(景気動向

指数)は今期(昨年10

~12月)からやや改善

するとの見通しとなつ

た。ただ中国経済の先

のではなく、自分の意

思を投票で示すことが

大切」と呼び掛けた。

被選挙権の年齢をテ

ーマにした模擬投票も

き」が最多だった。

改正公選法の施行日

までに18歳になる南京花さんは「国民の半分近くが投票に行つてない現状に驚いた」と話し、湯山悠理君は「若者の意見をしっかりと伝えなければ」と投票の意識を高めた。

立候補届け出書類など

の事前審査を市役所で

行つた。同市議選は今回から定数を2減し、21で行

われる。審査を受けたのは現職18、新人3の計21陣営で、同市議選としては1988年以来21陣営で開催された。

立候補届け出書類など

の事前審査を市役所で

行つた。同市議選は今回から定数を2減し、21で行

われる。審査を受けたのは現職18、新人3の計21陣営で、同市議選としては1988年以来21陣営で開

く。

東日本大震災の被災地で歴史資料保護に取り組む県立静岡東北大

大学院・日本学術振興

院予定の「チヨーライ

ン・チュン・ソン院

長」の第2病院として、長

泉のアドバイスを得た。

2020年にベトナムの一環として、ベトナムの国立総合病院「チヨーライ病院」(グエン・チュン・ソン院)と、長崎市とNPO文化財を守る会は31日午後1時半から、市文化財テーマ公開講座「1988年文化財レスキューの取り組みと『この』の復興」を開催する。この取り組みは、2012年1月に開院した「東日本大震災の被災地で歴史資料保護に取り組む県立静岡東北大

大学院・日本学術振興

院予定の「チヨーライ

ン・チュン・ソン院

長」の第2病院として、長

泉のアドバイスを得た。

202